

静岡商工会議所では「会員・地域から頼りにされる会議所」を目指して会員企業のお手伝いをしています。今回は会員の皆様からの当会議所の活用法の1つとして「日商簿記検定試験の受験」についてご紹介します。

# 簿記検定試験の受験

資質向上の二環として  
日商簿記検定を奨励



静岡信用金庫  
人事部人材開発課

高須 彩子 さん

当金庫は「地域社会の繁栄に貢献する、お客さまの信頼にこたえる、よき信用金庫人をめざす」を経営理念に掲げ、42の営業店を展開しています。

私の所属する人事部ではこの時期、新入職員等の研修を行っています。内容は金融知識をはじめ、コンプライアンス、個人情報保護など多岐に亘ります。

また、職員の資質向上のため様々な資格取得を奨励していますが、日商簿記検定3級の取得も必須と位置付けています。希望があれば商工会議所が主催する講習会も受講し、多くの職員が受験しています。

財務諸表を読む力は金融機関職員の基本であり資金運用など多様化するお客様の相談には欠かせないスキルです。検定試験に合格した自信がさらなる向上心につながれば本当にうれしいと思います。

時代が大きく変化する中、全ての職員が知性を磨き、創意と工夫、バイタリティあふれた行動ができる信用金庫人となり、地域のお客さまの信頼にこたえられるよう、これからも自分の役割を果たしていきたいと思っています。

## 日商簿記検定合格を 進学や将来のステップに



城南静岡高等学校  
商業科主任

田部 秋平 さん

本校は、静岡市駿河区南八幡町に所在する、ICT科(商業科)と普通科を

有する私立の高等学校です。創立以来、人づくり、夢づくり、未来づくりを念頭に、生徒の育成に力を入れていきます。特色のひとつとして、資格取得に力を入れてきました。

ICT科では、日商簿記を始め、より多くの高いレベルの資格取得を目指すためのカリキュラムが授業で展開されています。1年生で日商簿記2級を、2年生で日商簿記1級に合格する生徒を輩出しています。平成27年度は公認会計士、税理士などの国家資格試験の登竜門と言われている、日商簿記1級に3名の生徒が合格しました。

日商簿記の資格取得によって、有名大学入学への推薦入試や指定校推薦への道が切り開かれ、多くの生徒たちが志望以上の進学を果たしています。一度得た資格は大学卒業後も必ず活かします。本校では将来の就職まで見据えたサポートも実施しています。

今後、一人でも多くの生徒が日商簿記を始め様々な資格を取得できるように、学校を挙げて取り組んでいきたいと思っています。

### 商工会議所担当者から一言



辻 道伸



望月 愛

会員サービス課

TEL 054-253-5112

## 地域の皆様に支えられて 受験者が増えていきます

当会議所では日商、東商、大商の検定試験を施行しています。平成27年度は新たにビジネスマネジャー検定試験が加わり9種目、計22回の試験を施行し、延べ8,000人ほどが受験しました。

会場の確保、受験案内、申込受付、打合せ、当日体制、合格発表と合格証の交付など、通年の業務は膨大ですが、昨年度は、簿記検定の受験者が増加するなど、検定試験や資格取得への関心が高まっているように感じられます。高校、専門学校、金融機関など地域の皆様のご理解のおかげで受験者が順調に増えています。

検定業務は細心の注意を払わなければならないので、一つの試験が終わるとホッとするというのが本音です。合格証書を受け取りに来られた方の笑顔に接する時が一番うれいんですね。